

杜協だより



令和3年7月号 No.327

令和元年度赤い羽根共同募金の使い道

令和元年度、お寄せいただいた赤い羽根（一般）募金は、11,253,336円で、令和2年度別府市共同募金委員会へ6,941,000円配分され、大分県共同募金会を通じ、県内のボランティア・NPO・福祉施設や団体への助成及び災害等準備金として、4,312,336円が配分されました。

赤い羽根（一般）募金

合計6,941,000円

902,000円

委員会事務費
・募金箱、チラシ等
共同募金啓発活動費
・自治会事務費

151,500円

児童・障がい者・高齢者
福祉団体への配分

5,887,500円

地区社協活動支援費
・一人暮らし高齢者配食サービス費
・いきいきサロン運営費
・三世交代交流事業費他

令和2年度赤い羽根共同募金実績額

お寄せいただいた共同募金総額 12,536,611円

赤い羽根（一般）募金 11,414,396円

歳末たすけあい募金 1,122,215円

歳末たすけあい募金

合計1,122,215円

358,215円

令和3年度事業へ繰越

764,000円

児童・障がい・高齢者施設及び団体への配分金

※赤い羽根（一般）募金は翌年度に大分県共同募金会から別府市委員会へ配分されますが、歳末たすけあい募金は当該年度に使われます。

学んでみよう！別府っ子 ～パラスポーツと障がいについて～

要予約



夏休みの宿題や苦手科目と一緒に学習し、自由研究としてパラスポーツを学んでみませんか？
パラスポーツは、同じルールの下で障がいがある人もない人も一緒に楽しむことができるスポーツです。この機会にパラスポーツや障がいについて理解を深め、オリンピックやパラリンピック観戦をもっと楽しみましょう。

時間：あさ9時～ひる12時まで
対象者と定員：小学4・5・6年生／各曜日20名
参加費：無料

場所：別府市社会福祉会館 大広間
日程と内容：7月26日(月) フライングディスクを学ぼう！
27日(火) 車いすについて学ぼう！
29日(木) ボッチャを学ぼう！



ボッチャの
パラリンピックと
やってみよう！

※学習支援は3日間とも実施いたします。※参加者の送迎は各ご家庭でお願いいたします。



申込み・問合せ先 別府市社会福祉協議会／地域福祉係 0977-26-6070

7月は「社会を明るくする運動」 強調月間・再犯防止啓発月間です

～「ありがとう」その一言で生まれる笑顔～

犯罪や非行の防止、地域社会での望まない孤独や社会的な孤立などの生きづらさという課題に、我が事として関わる地域づくりの実現に向けそれぞれの立場で力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。



夏休み

2021年 夏のボランティア体験月間のお知らせ



毎年7月～8月を『ボランティア体験月間』と位置づけ、県内の生徒・学生及び社会人等が、夏期間を中心にボランティア活動に参加・体験することにより、子どもから高齢者までさまざまな人の福祉や地域課題に気づき、理解し、多様なものの考え方ができ、人間性の向上やコミュニケーションによる自らの魅力を引き出すきっかけづくりを推進し、ボランティア活動への積極的な参加を促します。

「ボランティア…興味はあるけど、きっかけがつかめない」「将来福祉関係の仕事に就きたいと思っている」「いろんな人と接してみたい」などボランティア初心者の方この機会に参加してみませんか。



- 【1】活動場所：県内の福祉施設（高齢者・障がい者・児童・保育）
- 【2】参加対象者：県内に在住する児童・生徒・学生又は社会人および中高年層（受け入れ施設により異なります）
なお、ボランティア活動保険（200円）の加入が必要です。
- 【3】募集人員：1施設1～3名程度（施設により異なります）
- 【4】活動期間：7月21日～8月31日（原則として1人3日間以内）
- 【5】参加料：無料（但し、施設までの交通費等は参加者負担）
- 【6】申込書：社会福祉協議会に設置及び別府市社協ホームページからダウンロード可能
- 【7】申込締切：受け入れ施設の申し込み締め切りに準じます。
また、定員に達しない場合は随時受け付ける施設もあります。



【8】問合先：別府市社会福祉協議会 地域福祉係〈月～金 8:30～17:00〉 電話26-6070
※新型コロナウイルス感染症対策として参加者の事前検温実施、マスク着用などの留意事項があります。

身の回りのちょっとしたことで 困っている方ちょいボラ ご利用してみませんか？

ちょいボラ(有償ボランティア)が始まっています。



身の回りの環境美化や軽作業を、自分ではできなくて困っている時に、登録ボランティアの方が、可能な範囲で代行するサービスです。活動内容は、庭掃除、ちょっとした草むしり、ゴミ出し、買い物、お話相手、電球交換などおおよそ30分以内で「ボランティアに手伝いをお願いしたい！」という依頼者を募集しています。

対象者

自分ではできなくて困っている別府市在住の世帯の方。

※利用には条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

※活動していただけるボランティアの方を随時受け付けています。【問合先 地域福祉班】

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

ご寄付ありがとうございました (5月1日から5月31日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・10万円 (亡母 フサ子) 朝見3丁目
.....大野 雅章
- ・2万円 (亡夫 義博) 上原町.....森川 貞子
- ・3万円 (亡母 美代子) 照波園町...中岡 世藏
- ・金一封 (亡夫 磨) 古市町.....篠藤 純子
- ・2万円 (亡母 タミコ) 日出町豊岡
.....大塚 英一
- ・3万円 (亡夫 富夫) 火売.....美濃部清子
- ・10万円 (亡夫 敏光) 京町.....藤澤佳代子
- ・3万円 (亡夫 芳男) 富士見町.....山本八千代
- ・3万円 (亡母 清香) 石垣西2丁目
.....賀来 誠一
- ・1万円 (亡母 よね) 亀川浜田町...安部 正浩
- ・3万円 (亡妻 昌子) 亀川中央町...藤内 悟
- ・3万円 (亡父 文忠) 南立石生目町
.....甲斐 祐一

- ・3万円 (亡夫 庄市) 荘園.....染矢ヤスコ
- ・3万円 (亡夫 早苗) 南立石本町.....熊谷 鈴子
- ・3万円 (亡夫 滝夫) 亀川四の湯町...脇 博子
- ・3万円 (亡母 辻ミチ子) 野口中町...江川 裕子

法人会員のご紹介【5月1日～5月31日受付分】(敬称略)

～ご協力ありがとうございました～

朝日警備保障株式会社

▼フードドライブ (敬称略)

ペットボトルお茶・お米・おかゆ・味噌汁・玄米・
ラーメン・血うどん・お菓子・サージカルマスク
不織布マスク・ティッシュペーパー・上白糖・
パスタソース・ゴミ袋・カレー粉他

鶴岡 休/別府医療センター附属大分中央看護学校
他5名の方からご協力をいただきました

困っていることが多すぎて整理できないなど...

ひとりで悩まず
話してください



相談無料

秘密厳守

【対象者】市内に住んでいて、生活に「悩み」や
「不安」のある方。
自立に向けた支援を希望される方。
※生活保護を受けている方は対象外です。

【相談窓口】別府市自立相談支援センター
(別府市社会福祉協議会内)



【相談時間】平日 9:00～16:00

※土、日、祝日、年末年始を除く

【電話番号】0977-26-6070 ※要予約

“べっぷフードパントリー”

食品や生活用品の
無料配布を行いました!



4月10日、17日(土)にフードパントリーを開催しました!

昨年実施した際、学生からの要望もあり、今回は北部コミュニティーセンターあすなろ館でも実施しました。食料品を提供していただいた企業や団体、市民の皆さまご協力ありがとうございました。

今回の開催は決定次第、ホームページ上でお知らせいたします。引き続きフードドライブは、社協及びあすなろ館で受付しておりますので、ご協力お願いいたします!

フードドライブについて



認知症の症状別 対応のヒント

火の始末を忘れてしまう



実際に火の不始末があったわけでもなく、「何かあってからでは遅い」という気持ちで家族の心配が募ります。また、近隣から不安の声が聞こえてくることもあります。



対応のヒント



火災報知器をつけ、暖房をエアコンやパネルヒーターに替える。絨毯やカーテンを燃えにくい素材のものに替える、ガス台は安全センサーのついたものにするなど、環境を見直してみましょう。

地域に活気! 活動に元気! ～地区社協活動紹介～

北地区社協 グラウンドゴルフ

親子のふれあいや高齢者との交流を目的とし、地区の三世交代交流事業としてグラウンドゴルフをしています。

また、開始前に交通安全講話を別府警察署のおまわりさんにもう一つのも恒例となりました。

地域住民の交流と安全・安心な生活のために、今後もこの事業を継続していきます。



おとうさんと一緒



講話は体育館で聞いています



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

演奏ボランティア

通常は個々で活動されている3名ですが今回は、施設のお花見コンサートで同じステージに立ちました。



左: 林さんはフォークソングでオリジナル曲も歌っています。

中: 齋藤さんは吉田拓郎さんのファンでギターを始めました。ライブ喫茶やボランティア活動をしています。

右: 森清さんはギターの弾き語り施設慰問やライブハウス出演など幅広い活動をされています。

新型コロナウイルスで昨年からの活動場所が少なくなっています。演奏してほしいと希望される方は地域福祉班までご連絡ください。



温たまさん&だいふくんの健康の知恵袋

— その33 —



- (だ) 毎日ジメジメしてるのに加えて、ずいぶん暑くなってきたよね。こんな時期は汗をかきたくないから、動くことを避けたいよ。
- (温) そっかあ、汗って嫌だもんね。だけど、この時期に動いて汗をかくことに体を慣らしていくと、夏バテを起こしにくくなるんだよ。
- (だ) 疲れて、夏バテが酷くなるだけみたいだけど・・・
- (温) 汗をかくことを繰り返すと汗をかきやすくなるんだけど、その時暑くなった体をうまく冷まして、体温調整をやすくしてくれるんだ。
- 但し、体が水分不足にならないように、水分補給を心がけてね。汗をかく時に補給する水分は、緑茶やコーヒーなどカフェイン入りは、脱水し易くなるから避けてね。
- (だ) 水分をとって、汗をかく練習ってことだね。夏を元気に過ごせるよう頑張ってみるぞ。



7月行事予定

- * 社会福祉会館・あすなろ館 10月分予約
受付開始 1日(木)～
 - * 法律相談 13日(火) 13:00～
社協会議室(社会福祉会館内): 要予約
 - * ちょいボラ養成講座 20日(火) 13:30～
あすなろ館: 要申込
 - * 認知症サポーター養成講座
20日(火) 14:45～
社協会議室(社会福祉会館内): 要申込
 - * 終活相談 15日(木) 13:00～
社協会議室(社会福祉会館内): 要予約
 - * 夏ボラ体験月間
* 学んでみよう! 別府っ子
26(月)・27(火)・29(木) 9:00～12:00
大広間(社会福祉会館内)
- ※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



暑い夏がやって来ますね。クーラーをきかせ続けても、今年のコロナ禍では、まめな換気が必要です! そして、もう一つ必要なのが、「熱中症対策」。

熱中症予防には、「涼しい服装」「外出時における日傘・帽子の着用」「水分・塩分補給」が大切です。この3つを心掛けて、無理せずに、少しずつ身体を暑さに慣らして、元気にこの夏も乗り切っていきましょう!! (あめ☆ぐみ)

べっぴし社協だより 第327号

編集&発行

社会福祉法人 別府市社会福祉協議会

別府市上田の湯町15番40号

TEL (0977) 26-6070 FAX (0977) 26-6620

<http://beppu-shakyo.or.jp/>

